

昭和57年2月15日発行（毎月2回1日・15日発行）／編集と発行／南国市広報委員会／事務局／企画財政課広報広聴係



「鬼はそと、福はうち」
（2月3日、里保育所で）

あなたと市政をむすぶ★★★★★

広報

なんこく

2/15

1982 No.352

編集・発行／南国市広報委員会

町 免 後 市政こん談会

職員の給与は 高過ぎないか？

商店街の活性化や住居表示などの問題をかかえる後免町で、一月二十九日、市政こん談会が行われました。暖房設備も整った後免町公民館には、小笠原市長、国沢助役や関係課長、地元からは住民十七名が出席し、市政の現状報告の後、地元のかかえる問題について話し合いました。

まず、あいさつに立った市長が

「南国市は県の中心部に位置し、空港、南北道路、黒沙ラインと輸送網も整備されつつあり、発展への大きな可能性も秘めていると言えます。今まで高知県は後進県だから国が援助してくれるものだけという考えがあります。そんな中で、南国市は、県のけん引車となる気持ちで進んでいきたいと思っています。」

空 港

企業誘致については、なかなか難しい問題であると思います。企業としては、あらゆる面の綿密な調査をした上での進出を考えています。そのためには、小・中学校のレベルの問題、総合的な娯楽施設の充実、地価、労働力の質の問題など、市民の方々と協力し考えて行かなければなりません。」

税

数年前、赤字財政と言うことで市民、議会の協力で再建に取り組み表面上の赤字は解消できましたが、二つの公社への借金は木材団地の跡地を除いてもまだ十四億円あり、その返済に毎年二億円を要しなければなりません。この原因は、土地の先行取得にあったことを忘れてはなりません。国の行革もさかんであり、市もいっそうの合理化をすすめて、限りあるお金をどのように使うか良く考えて財政再建を進めて行きます。

財 政

路も昨日、地元と話し合いが終わり、また、拡張工事に伴う、うなぎの寝死については市が仲介をとり、県と養マン業者の間で話し合いが済みしました。

意見交換

定資産税十億円、電気、タバコ消費税など四億円。税収の伸びは、法人、個人の所得の伸び、新築、農地の宅地化、評価換えなどが考えられますが、大きな伸びは期待できません。医大、空港ができて、も税収は期待できませんし、やはり無公害企業の誘致をして、豊かな南国市に努力したいと思っています。

□後免の商店街をいかに活発にしていけるか。そのための駐車場の整備など考えてもらえないか。

■この問題はたいへん難しい問題であり、まずは住民の方々の協力が基本であると思います。駐車場についても、どの程度メリットがあるかはつきりしませんとかなかなかできません。

□商店街の道路の側溝がこれ、水が流れなくなっているのが早急に修理して欲しいが。

■測量して、建設課の方で対処するようにします。

□非住家危険家屋が放置され、非行少年の巣にもなりかねません。管理者に個人的にも言えませんが、市の方で何とかしてもらえないか。

■環境保健課の方を窓口としてお知らせください。

□職員の給与が高過ぎはしないか。また遅刻や勤務時間中の外出など職員の資質も疑われる。広報においてもこの問題がほとんど触れられていない。先日新聞でも「高過ぎる地方公務員給与」と題して住民はもっと文句を出しているが。

■給与の公開についてもっと市民から要望していただきたいと思っています。給与については、それに値する職員もいれば、値しない職員もあり一律であることにも問題があるようです。退職金については、銀行の役員や大学教授の退職金とも変わりません。それが当然と言う声もあれば、おかしいと言う方もあると思います。

■職員の勤務状況につきましても年頭に、もっと尻を落ちつけるよう指導しています。

□図書館の土・日曜の開館をして使用できるようにしては。

■土・日曜開館となると職員増もしなければなりません。南国市のように広い面積ですと、利用者も限られてきます。勉強は、土・日曜が開館されないからできないというものではなく、土曜日に多くの本を借りて家で勉強することも大事です。

約二時間半のこん談会では、商店街発展の難しさと住民の職員に対する厳しい意見が特徴でした。

3月1日から

後免町が新しい町名に 一部は現行のまま

市役所では、三月一日からスムーズに住所が変更されるよう、今その準備を進めています。新しい町名（後免町で残る部分のぞく）が実施されますと、郵便、履歴書、公文書、その他あらゆる住所欄は、次のように表わされます。

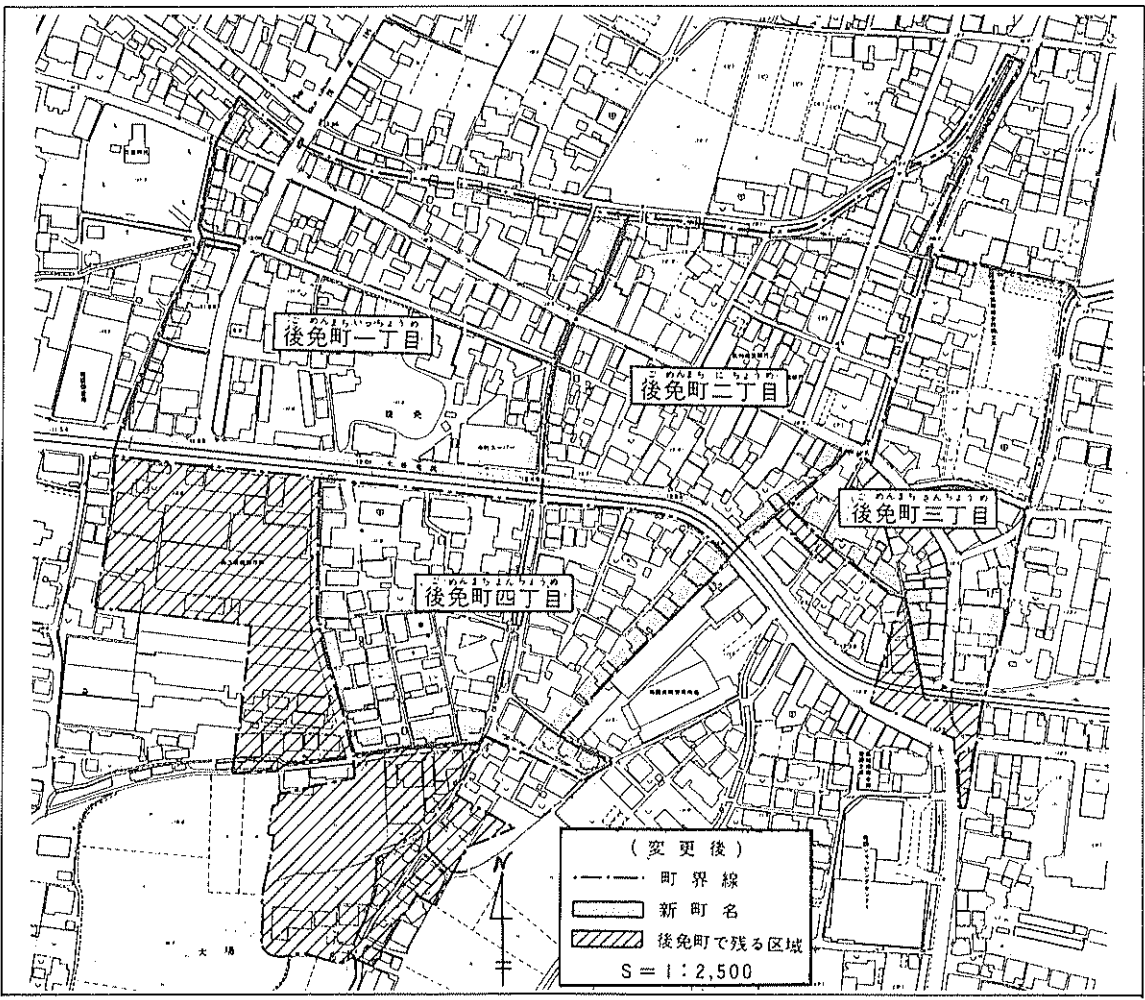
3月1日より変更

議会で可決され、五十七年三月一日より実施されることになりました。

市役所では、三月一日からスムーズに住所が変更されるよう、今その準備を進めています。新しい町名（後免町で残る部分のぞく）が実施されますと、郵便、履歴書、公文書、その他あらゆる住所欄は、次のように表わされます。

このように、
南国市後免町〇丁目〇番地〇号
町 名 街区番号 住居番号

後免町に住むみなさんへもとり、市民のみなさんのご理解とご協力をおねがいします。
②市役所からの「広報紙」や「回覧文書」については、従来通りの「班」でおねがいします。



昔も今も、後免町は文字通り南国市の中心地。
ところが、商店や住宅が密集し、住居の表示が分かりにくくなっています。
その原因として、「地番が順序に並んでいない」「地番が分合等を繰り返し複雑になっている」などがあげられます。
その結果①郵便や電報が遅れたり、間違えて配達されたりする②尋ね先がよくわからなくて訪問者がとまどう③救急車、消防車、パトカーなどの現場到着が遅れて被害が大きくなるなど、市民生活にいろいろな弊害が生じています。
そこで、昭和五十四年ごろから、南国市住居表示審議会を設置、また、地元においては住居表示協力をすすめていたため、新しい町づくりのために、積極的に取り組んできました。

昭和五十六年十月六日、南国市住居表示審議会が最終的な住居表示案を決定、昨年の十二月定例会

婦人の声：市政に生かして欲しい



伝統の第21回市政会議

「主婦の声を市政に」と南國市連合婦人会（西森律会長）が開いている第21回市政会議が、一月二十八日行われ、各地区の代表約六十名、執行部からは小笠原市長や吉本・国沢両助役、各課長が出席して開かれました。

議事からは島内議長、岩原副議長、各常任委員長などが傍聴、討論は約四時間、市政全般について、熱の入った意見・要望などの交換を行いました。

まず西森会長が「今年は国際婦人年の折り返し点に当たり、市政に対しても厳しい目を向けて、婦人活動の発展の一助にしたい。寄せられた多くの意見には厳しい表現もありますが、より良い南國市を築いての至直な気持ちであり、前向きに市政に生かして欲しい」とあいさつ。

これに対し、市長は「毎年、みなさんが行政の内容を分析して、市政に対する意見を聞くことは、議員さんと違ってまた良い勉強になります。しかし卒直に言って、みなさんの要望を全て入れるとなると税金が倍以上必要です。今日

主な質問の内容

はかけ引きなしに親しみを持って遠慮なき討論をお願いします」とあいさつし、意見交換に入りました。

【財政難は市民も良く知るところですが、厳しい反面大きな事業や市民からの要望も多くあると思います。再建の見通しと約束の事業の実行はできるのか。】

【五十年に赤字が発生、五十一年より再建に取り組み順調に進みましたが、昨年頃よりこう着化して来ましたが、現在、公社には十四億円の借金があり金利も年一億円を越し、年一億円の返済をしても十年以上かかります。また大型事業の関連事業もあり、市民の要望も整理し慎重に検討した上で重要なものから対処していきます。】

【空港拡張に伴う騒音対策、切戸放水路の問題、吾岡山の跡地利用の具体化、さらに工場の誘致の見通しはどうか。】

【騒音対策については、機械的に

線引きしますので難しい問題もあります。また決定告示はされていませんが、約四百戸が対象となり、五十七・五十八年度にかけ防音工事を実施する予定です。切戸放水路については、地元と九分九厘話が進んでいます。吾岡山の跡地利用は、四十五坪までカットして公園化という要望もありますが、所有者の日本セメントの手で鉱石を採ることはできない点、市街化区域・財政的問題などがあり、今のところ具体案はできていません。

工場誘致についても具体的な話は聞いていませんが、地価や雇用人員の確保など、企業の立地条件を満たすよう努力しなければ難しいと思います。

【職員数は多過ぎはしないか。また配置についてももっと適材適所を心掛けて欲しい。給与は高過ぎないか。】

【南國市の場合、住民百二十八人に一人の割合であり、県内の市の平均は百人を切っていますので、それほど多いとは思っていません。小教職員の採用を抑制していません。小教職員の採用、適材適所の配置ができるよう努力します。給与については、各市との均衡も考え適正な方向で検討してゆきます。】

【木材産業の不況の中で、比江山木材団地のメリットはあるのか。】

■県政への協力という形で進めてきましたが、固定資産税、市民税などの増収および雇用の促進という面でもメリットはあります。さらには地場産業の育成ということにもなります。

■同和問題は、意見を出すことも難しいという意識もある。アンケートの中にも前向きな姿勢のものもあるが、逆にもうよいのではという意見も多くある。現在進められている小集落整備事業の見通しは。

■この問題は、市ぐるみで取り組むべき問題です。先になれば自然になくなるという声もあります。各団体が努力し、百年経っても差別事件が起っているのが現状です。真の同和問題とはどういうものか、学校教育、社会教育の場を通じての教育は大事であり、今後とも努力して行きたいと思っています。

小集落整備事業について、計画性に疑問があると言われますが、国の制度の目的に沿って、国・県の指導の下に執行してゆき、大半は国の費用で市としての負担はあまりありません。

■し尿処理場の建設には二十億円も必要であり、維持費も年一・二億円も必要と言われるが、見通しはあるのか。

■具体的にはつきりした見通しは

ありません。地元相談しても、いざとなるとなかなか難しく反対の声もかなりあります。現場視察や研究を重ね、議会にも機種の選定などで協力していただいています。

持出しもあり、財政難の現状から具体的な約束は申し上げられませんが、しかし状況は本当に良くなっています。

■青少年の非行はますますエスカレートしているという声も、実際はどうか。それに対処するための行政としての指導は。

■くみ取り料金が高く、また不正確のように思うが、市として指導してもらえないか。

■確かに料金が上がる。その原因は黒滝までの距離が長く運搬費がかかるためです。正確な料金算定については、市内の四業者に指導はしていますが、みなさんもゲージの確認などとして注意してください。

■許可する権限は知事にあります。市では指導要項に従って区長や衛生委員の承諾書添えて県へ許可の申請の手続きをしています。しかし、中にはもぐりで行っているところもあり、苦情が来たら環境保健課まで連絡してください。

■地区公民館の建設は、稲生・日章・野田で要望が出ているようですが、その時期は。また、十市・稲生小の改築については、つきりした時期はわかりません。学校改築については、五十七年度大森小・香長中を運輸省サイドの補助金で行いますが、一億円以上の市の

対策としては、密室で行うことが多くまず販売管理が第一です。万引きについても市内の商店で発生しています。まずは警察ではなく補導センターに連絡してください。最近の特徴としては、家出が多く発生していることで、その原因が全て異性問題から来ていることです。

■非行は、学校・家庭・社会の責任と言われるが、やはり私たちが悪いことは、はつきりと子どもたちには知らせよう努めることが大切です。

■転作物物については、それが実際に所得に結びついているかと言うとそうでもないようです。これからの有利作物として、オクラ、甘しょ、スイートコーン、しょうがなどが考えられます。

■医療費の中で老人医療費の占める割合が年々多くなり、ちよとしたことで病院に行く傾向にあり、現在のような無料ではなく一部負担があっても良いのでは。

■この指摘のような面はあるようですが、機会あることに指導はしています。無料化の廃止については、今年の十月より初診費五百円、入院一日につき三百円が自己負担になる予定です。

■国保税が他の市町村に比べ高いようですが、もっと安くしてはどうか。

■他の市町村に比べ高いということはありません。年々医療費の上がついていく中で国保税を安くするということではできませんが、みなさんが保険をムダなく有効に使うことによって、保険税の値上がりを抑えることはできます。

■消防分団に寄付することはいいと思いますが、そのお金が夜警の後の飲み代とか慰安旅行などに使われていると聞くと、きちんとした使い道を知らせて欲しい。

■今度の分団長会で、みなさんに納得のいくような説明をするように伝えたい。

■討論終了後、講評に入り議員からは「家庭から飛び出した高い視野から行政を見ている。また職員の勤務状態など議員もよく言わない面もはつきり言っている。」「あまり範囲が広過ぎて突込みが足りない面もある。」「議員の発言権もあっても良いのでは。などの声が出ていました。

■婦人側の声としては、「ここで問題になったことを、課長さんは職員にきちんと知らせたい。」「国保税については資料まで作っていただき、親切的な説明がありとうございませう。」「課長さんが変わられましても約束は果して欲しいが、と執行部への不信感も少し。」「早や、二十一年目の市政会議」

■年一度の単なる行事という考えでなく、婦人がより良い南國市を目ざして意見を出し合う場として、さらに厳しい目で絶えずみつめて欲しいものです。

■討論終了後、講評に入り議員からは「家庭から飛び出した高い視野から行政を見ている。また職員の勤務状態など議員もよく言わない面もはつきり言っている。」「あまり範囲が広過ぎて突込みが足りない面もある。」「議員の発言権もあっても良いのでは。などの声が出ていました。

■婦人側の声としては、「ここで問題になったことを、課長さんは職員にきちんと知らせたい。」「国保税については資料まで作っていただき、親切的な説明がありとうございませう。」「課長さんが変わられましても約束は果して欲しいが、と執行部への不信感も少し。」「早や、二十一年目の市政会議」

農家のくらしを考える会

農業はきびしい環境

創意、工夫でのりきる



意見発表

健康で生産をあげ、所得をのばして、後継者が育つ、明るい家庭づくり、地域づくりをめざして話し合う「農家のくらしを考える会」(第三回)が、一月二十六日、二百人をこえる婦人たちが集り、社会福祉センターで開かれました。

この会は、一昨年から、南国農業改良普及所(島崎準一郎所長)が中心になって、南国市と香長五町村の主婦を対象に行っています。農家の主婦の役割は、労働者として、妻、母として、嫁としてますます重要さを増し、文字通り「農家のカギ」を握っています。

午前中は、六組(南国市からは四組)の専業農家の夫婦から、体験や意見の発表があり、午後からは、①生産費を下げるために②これからの農業の方向③くらしを良くするために④後継者づくり……をテーマに、助言者(関係各機関から五名出席)も交えて、活発な意見の交換が行われました。

ウズなど周年栽培で、暇がない。

昔の方がよかった。

◇今一番の問題は「稲転」だ。もうこれ以上の転作面積の拡大は許せない。

◇農業の将来に不安を感じているが、考えてどうなるものでもなく、考えないことにしている。

◇生産費はあがって、売上げはのびやんで、厳しい。しかし、がんばるしかない。

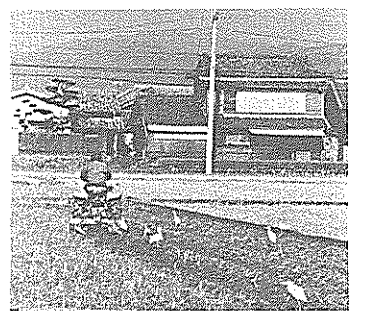
◇妻から

◇農家でとれるものを、もっと農家が消費しないとだめです。朝市などで、農家の主婦が、土のついた野菜を嫌うといった場面も見られました。

◇家族の健康と和を保つことに、一番気をつけています。家族ぐるみで助け合えば、苦しくても、きつと明るい家庭は築けます。

検 討 会

◇健康と心にゆとりを持つために、無理な労働をしないように気をつけています。仕事を楽しくやろうと心がけています。



場産業にまで育てられないか。たとえば、野市町の転作をばや豆腐のように……。

◇総論でいえば、自給自足を考え、農地の集団化や機械の共同化、省エネを図り、市場流通の勉強を徹底して行わなければならない。とにかく、農家が、たえず創意工夫しないと……。

◇くらしの向上のために

◇健康が第一です。主婦が健康でがんばることで、家族や農業が守られます。

◇後継者の確保

◇親が農業の良さをPRすること。必要。うちでは、できるだけ手伝ってもらうようにしています。

◇いまは、息子に「農業を継いでくれ」とは言えない。

◇後継者がいる所(千和村、中土佐町、土佐町など)は、①行政がそのための努力を続け②仲間づくりに成功している。(後継者は一人ばつちでは育ちません)

◇胸を張って、「農業を継ぐ」と言える子供に育てたい。

市内から参加された「夫婦

①三和から「野村信義、登代香」
②日章から「末政則幸、淑子」
③岡豊から「橋田清幸、昭子」
④長岡から「山崎雅徳、ふみ」のみなさんでした。(敬称略)

医療相談コーナー

Q & A



胸部や背中

激痛に悩んでいるが……

と云われましたが、それなら激痛はないとも言われました。

大体、一日か二日で痛みはとれます。胃や胆のうも異状なく、原因がよくわかりません。

主婦(30歳)

◇質問の文面から、長期にわたる痛みの苦しみと不安感のいりまじったあなたの苦しみ、手にとるよう察せられます。

同時に、病名診断の容易ならぬ難しさも痛感されました。

第20回農協訪問駅伝大会

◇一般の部

①大森 3時間8分1秒 ②三和農協 A 3時間8分3秒 ③瓶岩体育会 3時間11分52秒 ④警察学校 A 3時間12分24秒 ⑤市農協 3時間13分38秒 ⑥奈路 3時間16分15秒 ⑦前浜支所 ⑧セイレイ工業 ⑨南国市役所 ⑩警察学校 B ⑪三和農協 B ⑫高知ヤンマー

◇高校の部

①高知高専バドミントン部 3時間18分7秒 ②同ソフト部 3時間18分25秒 ③同水泳部 3時間35

説明会へどうぞ

南国市流域関連下水道事業

市街化区域とその周辺の方を対象に、下水道計画案の説明会を行います。関心のある市民のみさん、多数おいでください。

とき・3月4日(木)

1時30分から3時30分
ところ・市役所四階大会議室
おたすねは「都市計画課都市計画係」まで。

今月の納税

固定資産税(4期分)

国民健康保険税(6期分)

国民年金保険料(1.2.3月分)

納期限は2月27日(土)です

池田 希望が丘学園 B ①香南中 F ②北陵中 C

〔南国市医師団 K 医師〕

変化がありはしないか、もう一度根拠よく、痛み方のくわしい経過観察や精密検査をおすすめします。もちろん、その際には、短期入院も止むを得ないでしょう。

いわゆる胃腸神経症というのは、そのような器質的な変化があくまで認められない場合に限り、それを不可欠の条件として、あなたの性格やいろいろの症状とにらみ合わせてはじめて診断されるべきで、もちろん、その場合は主治医の指導による根拠よい精神療法第一の治療が必要となります。

一日も早く原因を究明し、痛みの苦しみから解放されることを祈ります。

昭和57年の 農作業料金

「昭和五十七年の農作業受委託
作業料金」が、別表のとおり決ま
りました。
この作業料金は、一月十一日に
開かれた「南国農業機械銀行推進
協議会（田村英実会長）」で協議

決定されたもので、昨年と比べ、
労働費や燃料が高騰したために、
作業の種類によって、十割当り五
百〜千円程度のアップとなってい
ます。

【産業経済課】

税の相談は お気軽に

今年も贈与税や所得税の申告期
になりました。毎年この時期にな
りますと、「贈与税の計算の仕方
を教えてください」とか「土地を売
ったのだが申告はどうしたらよい
か」など、税金についての相談が

多くなっています。
そこで、こんなとき気軽に相談
できる税務相談室についてお知ら
せしましょう。
税務相談室には、納税者のみな
さんの税金に関する相談や苦情に

【南国税務署】

対して、親身になってその回答や
解決にあたるため、知識・経験の
豊富な相談官が配置されています。
また、電話による相談も行ってい
ます。

【相談先】

◎高知税務相談室 高知市本町五
一六―一五（高知税務署内） ☎ 0
888②2092までお気軽にど
うぞ。

昭和57年農作業料金（10a当り）

作業の種類	料金	作業の内容と条件
水田整地(1)	16,000	2回仕上げ 1回目 タテだけ1回 2回目 タテ、ヨコ1回(ヨコで仕上げ)
水田整地(2)	17,500	3回仕上げ 1回目 タテだけ1回 2回目 中だたき 3回目 ヨコ1回(ヨコで仕上げ)
水田整地(3) (野菜跡畝立田)	20,000	3回仕上げ 1回目 乾田タテだけ1回 2回目 たん水タテ1回 3回目 たん水ヨコ1回(ヨコで仕上げ)
水田整地(4) (飼料作物跡)	22,000	3回仕上げ 1回目 乾田タテだけ1回(低速) 2回目 たん水タテ1回 3回目 たん水ヨコ1回(ヨコで仕上げ)
冬期水田耕起(1)	8,000	タテ1回
冬期水田耕地(2)	10,000	タテ、ヨコ1回
冬期水田耕起(3) (休耕地、は場整備直後田)	12,000	タテ、ヨコ1回(低速)
大豆田の整地	11,500	タテ、ヨコ1回ロータリー耕起後 2mごとに畝立を行う
ソバ田の整地	11,500	タテを1回耕起し、は種してヨコを軽くたたき3 mごとに溝を切る(は種は委託者が行う)
ケイカル施用	1,500	田頭まで搬入していること
水稲元肥施用	1,500	40〜60kg
水田地ならし	6,000	1時間当り
育苗	750(+50)	硬化苗1箱当り(運搬費別途50円増)
田植	9,000	たばこ跡湿田等の条件の悪い田は、 話し合いで30%以内の加算をする。 (苗代は含まない)
薬剤散布(粒剤)	1,000	MO粒剤など ロンスター乳剤など
	1,300	粉剤1ヵ所の散布面積 10aまで
薬剤散布(粉剤)	1,100	" 10〜30a
	1,000	" 30a以上
刈取(コンバイン) (早稲、中稲)	22,000	基本料金は19,000円とし、田1枚ごとに3,000円 を加算する。湿田、倒伏田は相方話し合いで、 基本料金の100%以内で加算する。
刈取(コンバイン) (跡作、二番)	17,000	基本料金を15,000円とし、田1枚ごとに2,000円 を加算する。湿田、倒伏田は相方話し合いで、 基本料金の100%以内で加算する。
乾(早稲、中稲)	9,000	10a当り8俵、水分25%までの場合、 悪条件の場合、相方の話し合いで加算額を 決定する。
乾(跡作、二番)	5,500	10a当り4俵 1俵増すごとに1,000円加算
生 紐 運 搬	3,500	軽四が横付けできる田 担ぎ出す田は2,000円以内で加算をする。
脱(早稲、中稲)	11,000	平地の場合であり、その他の条件の場合は、 別途協議決定する。 クロ植み以外の場合は、コンバイン作業に準じて 相方で協議決定する。
脱(跡作、二番)	7,000	同 上
籾 す り	4,800	1俵当り600円 出張費は1俵100円増し
代 か き (1)	7,500	ヨコ1回
代 か き (2)	9,500	タテ、ヨコ1回

県立実践農業大学校 県立帰全農場 生徒募集

実践農業大学校

■教育学科及び募集人員
園芸学科……30名(男・女)
農畜産学科……15名(男・女)
技術学科……20名(男・女)
■教育期間……2カ年
園芸学科、技術学科の第一学年
は全寮制。農畜産学科は第一、二
学年とも全寮制。

■出願手続の期間
2月1日から同27日まで。ただ
し、郵送の場合は、2月27日消印
のあるものは受付けます。

■教育場所
園芸学科……伊野町波川
技術学科……伊野町波川
農畜産学科……津川町黒石

■願書手続の期間
1月11日から3月1日まで(郵
送の場合は、3月1日の消印のあ
るものまで受付けます)
※受験資格、出願等、くわしいこ
とのおたずねは、吾川郡伊野町
波川三三四、県立実践農業大学校
(☎08889②3000)まで。

帰全農場

■募集人員
本科生……百名(男子70名、女
子30名)
■研究科生……男女若十名
■教育期間……本科生……2年
研究生……1年
■願書手続の期間
1月11日から3月1日まで(郵
送の場合は、3月1日の消印のあ
るものまで受付けます)
※受験資格、出願等、くわしいこ
とのおたずねは、高岡郡津川
町黒石六六五、県立帰全農場(☎
08802④0007)まで。

56年分の納税相談

(場所・南国税務署)

相談日	時 間	区 分	相談日	時 間	区 分
2/22(日)	9:00~17:00	①②	3/4(木)	9:00~17:00	②
23(火)	"	①	5(金)	"	①
24(水)	"	①	6(土)	9:00~12:00	②
27(日)	9:00~12:00	①②	8(月)	9:00~17:00	②
3/1(月)	9:00~17:00	①	9(火)	"	②
2(火)	"	①	10(水)	"	②
3(木)	"	②	区分①=所得税 ②=贈与税		

「岡本弥太のこと」

受講者を募集

市立図書館では、次の日程で講
演会を行います。これは、「市民
がそれぞれ持っている文化を、お
互いに交流する場を作る」ために
行うものです。市民のみなさんの
参加をお待ちしています。

■ところ・市立図書館(市役所北
側)
■演題と講師・「岡本弥太のこ
と」詩人・片岡文雄さん
参加を希望される方は、ハガキ
に、「講演会参加希望」「住所」
「氏名」「性別」「年齢」を記入
して、三月五日(必着)までに申
込んでください。
申込先は、東崎一、三三五

税務課から

固定資産課税台帳は、毎年三
月一日から三月二十日までの間
関係者にお見せすることになっ
ていますが、今年は事情により、
四月一日から二十日までとなる
予定です。なお、くわしいこと
は次号でお知らせします。

市立大篠女学院生徒募集

大篠女学院では、次のように生
徒を募集しています。
■科目・洋裁、和裁、編物。
このほか、クラブとして、華道、
茶道、料理、着付けがあり毎月
入学できます。

善意の箱

東崎に営業所を置く「丸大食
品株式会社」(本社大阪)か

ら、社会福祉事業に役立ててく
ださいと、亡くなった前社長
小森嘉之氏の香典返し三十万円
をいただきました。

市連合青年団演芸大会…とき・2/28(日)、12時〜 ところ・市民体育館

●山田堰の水止め……3月1日〜6日まで。(火の元に十分注意ください)

23 市民カレンダー

2月21日から3月10日まで

●健康相談など

内 容	地 区	日 曜	時 間	場 所	対 象
婦人ガン検診	国府・白木谷	㉒ 月		市農協国府支所	個人通知者 のみ
	十市・稲生 三			三和地区公民館	
	上倉・瓶岩 (安崎・オ谷除く)	23 火		市農協奈路出張所	
	後免・野田 大			大篠地区公民館	
予 防 接 種	破 傷 風 麻 疹	全 地 区	23 火	農協病院内科	希望者
			24 水		
			25 木		
			26 金		
リハビリ教室	"	24 水	1:30~	社会福祉センター リハビリ室	
不用犬買上	"	㉒ 月	9:00~9:30	市立図書館前	
乳幼児相談 歯科相談	後免・野田 大篠 東崎西部	1 月	1:00~4:00	社会福祉センター 保健婦室	
婦人ガン検診	長岡東部	2 火		長岡農協	個人通知者 のみ
	岩村・日章			日章地区公民館	
健康相談	長岡西部	5 金	9:00~11:30	中央福祉館 保健婦室	
成人食講習会	久礼田	5 金	12:30集合	植田公民館	
乳児健診	稲生	5 金	1:30~2:00	稲生地区公民館	
	岡豊	9 火	1:30~2:15	岡豊 "	
愛の献血	全地区	10 水	12:50~3:30	セイレイ工業	

●金属類の収集

日 曜	地 区	備 考
㉒ 火	物部、稲生	第4火曜日
24 水	大篠	第4水曜日
㉒ 火	野田、後免	第1火曜日
3 水	長岡	第1水曜日
9 火	国府、岩村、岡豊 三軒家	第2火曜日
10 木	久礼田、瓶岩、上倉	第2水曜日

●休日在宅医

日 曜	当 番 医	電 話
㉒ 日	曾根産婦人科(大埔)	③-5318
28 日	西田順天堂内科 (大埔)	③-1881
㉒ 日	南国病院(大埔)	④-3137

●金属類以外の不燃物の収集

日 曜	地 区	日 曜	地 区
㉒ 月	国府、岩村	㉒ 月	十市全域
23 火	笠ノ川、八幡、小蓮、定林寺 滝本、蒲原	2 火	里改田、片山
		3 水	浜改田
		4 木	前浜、下島、久枝
		5 金	立田
24 水	中島、常通寺島、江村、小薮 三軒家	6 土	田村
		8 月	物部
25 木	植田、久礼田	9 火	稲生
26 金	植野、領石	10 水	能間、野田口、城陸、榎田町 朝日町
27 土	瓶岩、上倉		

市の統計

1 月

57.1.31現在

《面 積》

124.98km²

《人の動き》

人 口 46,413人

(前月比 11増)

うち男 22,618人

女 23,795人

世 帯 14.826 世帯

出 生 40人

死 亡 38人

転 入 153人

転 出 144人

《交通事故》

発生件数 34件

死 者 0人

傷 者 42人

《火 災》

発生件数 1 件

うち建物 1 件

林野 0 件

被 害 額 197万円

《救 急》

出動回数 91回

うち急病 41回

交通事故 22回

一般事故 15回

そ の 他 13回

《建築確認申請》 36件

《開発許可申請》 7 件

《農地転用許可申請》 13件

南国市役所…… ☎783南国市大埔甲2301 ☎3-2111 (代)

領石支所 ☎2-0020 岡豊支所 ☎4-2423 三和支所 ☎5-8332 十市支所 ☎5-8401

水道局 ☎3-1234 市民体育館 ☎4-3498